

堤防工事の進捗

■堤防工事の進捗

震災から8年以上が過ぎ、蒲生の堤防工事はかなり進んでいる。Fig.1は河口の堤防であるが、水門が3カ所設置されている。七北田川からの水の出入りは、潟湖内の環境に大きな影響を与える。水の出入りがスムーズに行われることが期待される。



(Fig.1 工事が進む河口の堤防)

■静かな干潟

冬を迎え干潟は静かな姿を見せている。カモの類もあまり見られない。干潟周囲の草地にはキジ(Fig.2)やカワラヒワが見られた。泥の表面にはゴカイの仲間の巣穴が見られる(Fig.3)。河口ではウの群れが観察された。



(Fig.2 草地のキジ)



(Fig.3 ゴカイの巣穴)